「警報級の可能性(明日まで)」の解説

1 全体構成

Report

Control管理部Headヘッダ部Body内容部

2 各部の構成と内容

(1) 管理部

管理部 (Control)の構成と内容

タグ	内容	解説		
Control				
Title	情報名称	電文の種別を示すための情報名称を示す。"「警報級の可能性(明日まで)」"で固定。		
DateTime	発表時刻	発表時刻。未来時刻にはならない。		
		" 2008-06-26T01:51:00Z " のように協定世界時で記述する。		
Status	運用種別	本情報の位置づけ。" 通常 "" 訓練 "" 試験 " のいずれかを記載。" 訓練 "" 試験 " は正規の情報として利		
		用してはならないことを示す。		
EditorialOffice	編集官署	実際に発表作業を行った「編集官署名」を示す。" 気象庁本庁 "" 大阪管区気象台 " のように記述する。		
	名			
PublishingOffice	発表官署	本情報を業務的に発表した「発表官署名」を示す。" 気象庁予報部 "" 大阪管区気象台 " のように記述		
	名	する。		

(2) ヘッダ部 ヘッダ部 (Head)の構成と内容

タグ	内容	解説	
Head			
Title	標題	情報を示す標題。具体的な内容が判別できる名称であり、可視化を目的として利用する。"	
		警報級の可能性(明日まで)"(は府県予報区名)と記述する。	
ReportDateTime	発表時刻	本情報の公式な発表時刻を示す。" 2008-06-26T11:00:00+09:00 "のように日本標準時で記述する。	
TargetDateTime	基点時刻	本情報の対象となる時刻・時間帯の基点時刻を示す。"2008-06-28T06:00:00+09:00"のように日	
		本標準時で記述する。	
TargetDuration	基点時刻からの	本情報の対象が時間幅を持つ場合、TargetDateTime を基点とした時間の幅を示す。	
	取りうる時間		
Event ID	識別情報	警報級の可能性(明日まで)では値は記述しない。	
InfoType	情報形態	本情報の形態を示す。" 発表 "" 訂正 "" 遅延 " のいずれかを記述する。	
Serial	情報番号	警報級の可能性(明日まで)では値は記述しない。	
InfoKind	スキーマの運用	同一スキーマ上における情報分類に応じた運用を示す種別情報である。"警報級の可能性(明日	
	種別情報	まで) "と記述する。	
InfoKindVersion	スキーマの運用	スキーマの運用種別情報におけるバージョン番号を示す。本解説のバージョン番号は " 1.2_0 "。	
	種別情報のバー		
	ジョン		
Head I ine	見出し要素	防災気象情報事項となる見出し要素を示す。警報級の可能性(明日まで)では何も記述しない。	
Text	見出し文	警報級の可能性(明日まで)では値は記述しない。	

(3) 内容部 内容部 (Body)の構成と内容

タグ	内容	解説
Body		
MeteorologicalInfos	予報の項目	予報の項目を属性 type で指定する。属性 type は " 区域予報 " の値をとる。
MeteorologicalInfo	予報事項	MeteorologicalInfosの属性 type で指定した予報の項目を記述する。
TimeSeriesInfo	時系列情報	MeteorologicalInfos の属性 type で指定した予報の項目を時系列情報として記述する。

内容部の個別要素の詳細

1 2 4 時間最大雨量、2 4 時間最大降雪量の詳細

タグ	内容	解説	
MeteorologicalInfo	予報事項		
DateTime	基点時間	予報期間の始めの時刻を示す。" 2008-01-10T00:00:00+09:00 " のように日本標準時で記述する。	
Duration	対象期間	予報期間の長さを示す。"P1D"などと記述する。	
Name	予報時間の	予報の対象時間幅や対象日について、"21日"のように文字列で記述する。	
	内容		
Item	予報の内容	2 4 時間最大雨量、 2 4 時間最大降雪量と予報区を記述する。府県予報区に含まれる発表予報区	
		の数だけ繰り返す。	
		1 - 1「24時間最大雨量、24時間最大降雪量」の詳細を参照	

1 - 1「24時間最大雨量、24時間最大降雪量の予想、警報級の可能性」の詳細

タグ	内容	解説
Item	予報の内容	
Kind	個々の予報の内容	予報を記述する
Property	予報要素	予報要素を記述する
Type	気象要素名	気象要素名を記述する。 Type が " 2 4 時間最大雨量 " の場合、
		PrecipitationForecastPart に2 4時間最大雨量を記述する。
DetailForecast	詳細な予報	詳細な予報を記述する
PrecipitationForecastPart	2 4 時間最大雨量	雨量を記述する。
		1 - 1 - 1 「 2 4 時間最大雨量」の詳細を参照。
Kind	個々の予報の内容	予報を記述する
Property	予報要素	予報要素を記述する
Type	気象要素名	気象要素名を記述する。Type が " 2 4 時間最大降雪量 " の場合、
		SnowfallDepthForecastPart に 2 4 時間最大降雪量を記述する。
DetailForecast	詳細な予報	詳細な予報を記述する
SnowfallDepthForecastPart	2 4 時間最大降雪	降雪量を記述する。

「警報級の可能性(明日まで)」の解説-5

	量	1 - 1 - 2 「 2 4 時間最大降雪量」の詳細を参照。
Area	対象地域	発表予報区を記述する。
Name	対象地域の名称	発表予報区の名称を、"東京地方""大阪府"などと記述する。
Code	対象地域のコード	発表予報区のコード番号を、"130010" "270000"などと記述する。

1 - 1 - 1 「 2 4 時間最大雨量」の詳細

例	解説
<precipitationforecastpart> <sentence>30ミリ</sentence> <base/> <jmx_eb:precipitation description="30ミリ</td><td>対象地域全域の場合。
/ Sentence には対象地域
の24時間最大雨量の文
字列表現を記載する。</td></tr><tr><td>" type="24時間最大雨量" unit="mm">30</jmx_eb:precipitation> </precipitationforecastpart>	type は"24時間最大雨量"の固定。 unitは"mm"の固定。 descriptionには雨量の文字列表現を記載する。

例	解説
<precipitationforecastpart></precipitationforecastpart>	対象地域の一部を、分割し
<pre><sentence> 0 から 5 0 ミリ 多摩西部では 5 0 から 1 0 0 ミリ</sentence></pre>	て、記載する場合。
<base/>	
<jmx_eb:precipitation 2="" 4="" description="0ミリ</td><td>範囲は、type を " td="" type="24時間最大雨量(範囲の下端)" unit="mm" 時<=""></jmx_eb:precipitation>	
">0	間最大雨量(範囲の下
<jmx_eb:precipitation description="50ミリ</td><td>端)" td="" type="24時間最大雨量(範囲の上端)" unit="mm" 、"24時間最大雨量<=""></jmx_eb:precipitation>	
">50	(範囲の上端)" として示
	す。
<subarea></subarea>	

<AreaName>多摩西部

<areaName>多摩西部</areaName>
<areaName>openaname
<areaname
<areaname>openaname
<areaname>openaname
<areaname>openaname
<areaname>openaname
<areaname>openaname
<areaname>openaname
<areaname
<a>openaname
<a

例	解説
<precipitationforecastpart></precipitationforecastpart>	対象領域を、平地・山地な
<base/>	どで細分した場合
<sentence>平地50から100ミリ 山間部では200から300ミリ</sentence>	
<local></local>	平地、山地などは、/ Local
<areaname>平地</areaname>	で記載する。
<pre> <jmx_eb:precipitation description="50ミリ</pre></td><td></td></tr><tr><td>" type="24時間最大雨量(範囲の下端)" unit="mm">50</jmx_eb:precipitation></pre>	
<jmx_eb:precipitation description="100ミリ</td><td></td></tr><tr><td>" type="24時間最大雨量(範囲の上端)" unit="mm">100</jmx_eb:precipitation>	
<local></local>	
<areaname>山間部</areaname>	
<jmx_eb:precipitation description="200ミリ</td><td></td></tr><tr><td>" type="24時間最大雨量(範囲の下端)" unit="mm">200</jmx_eb:precipitation>	
<pre><jmx_eb:precipitation description="300ミリ</pre></td><td></td></tr><tr><td>" type="24時間最大雨量(範囲の上端)" unit="mm">300</jmx_eb:precipitation></pre>	

例	解説
<jmx_eb:precipitation condition="以上" description=" ミリ以</td><td>ある値以上と表現する場</td></tr><tr><td>上" type="24時間最大雨量" unit="mm"> </jmx_eb:precipitation>	合は、condition に" 以上 "
	と記載する。

例	解説
<jmx_eb:precipitation condition="以下" description="××ミリ以</td><td>ある値以下と表現する場</td></tr><tr><td>下" type="24時間最大雨量" unit="mm">x x</jmx_eb:precipitation>	合は、condition に"以下"
	と記載する。

1 - 1 - 2 「 2 4 時間最大降雪量」の詳細

例	解説
	対象地域全域の場合。
<snowfalldepthforecastpart> <sentence> 0 センチ</sentence> <base/> <jmx_eb:snowfalldepth description=" 0 センチ" type=" 2 4 時間最大降雪量" unit="cm">0</jmx_eb:snowfalldepth></snowfalldepthforecastpart>	/ Sentence には対象地域 の24時間最大降雪量の 文字列表現を記載する。
	type は"24時間最大降雪量"の固定。 unitは"cm"の固定。 descriptionには降雪量の文字列表現を記載する。

例	解説
<snowfalldepthforecastpart></snowfalldepthforecastpart>	対象地域の一部を、分割し
<sentence>0から10センチ 多摩西部では10から20センチ</sentence>	て、記載する場合。
<base/>	

<jmx eb:SnowfallDepth type="24時間最大降雪量(範囲の下端)" unit="cm"description="0センチ | 範囲は、typeを"24時</pre> ">0</jmx eb:SnowfallDepth> 間最大降雪量(範囲の下 <jmx eb:SnowfallDepth type="24時間最大降雪量(範囲の上端)" unit="cm"description="10センチ │端)"、"24時間最大降雪</pre> ">10</jmx eb:SnowfallDepth> 量(範囲の上端)"として </Base> 示す。 分割した地域は、/ <SubArea> <AreaName>多摩西部</AreaName> SubAreaで記載する。 <Base> <jmx_eb:SnowfallDepth type="24時間最大降雪量(範囲の下端)" unit="cm"description="10センチ</pre> ">10</imx eb:SnowfallDepth> <jmx_eb:SnowfallDepth type="24時間最大降雪量(範囲の上端)" unit="cm"description="20センチ</pre> ">20</jmx_eb:SnowfalIDepth> </Base> </SubArea> </SnowfallDepthForecastPart>

例	解説
<snowfalldepthforecastpart></snowfalldepthforecastpart>	対象領域を、平野部・山岳
<sentence>平野部20から30センチ 山岳部30から50センチ</sentence>	部などで細分した場合
<base/>	
<local></local>	平野部、山岳部などは、/
<areaname>平野部</areaname>	Local で記載する。
<pre> <jmx_eb:snowfalldepth description="20センチ</pre></td><td></td></tr><tr><td>" type="24時間最大降雪量(範囲の下端)" unit="cm">20</jmx_eb:snowfalldepth></pre>	
<pre><jmx_eb:snowfalldepth description="30センチ</pre></td><td></td></tr><tr><td>" type="24時間最大降雪量(範囲の上端)" unit="cm">30</jmx_eb:snowfalldepth></pre>	
<local></local>	
<areaname>山岳部</areaname>	

">30</jmx_eb:SnowfallDepth>
<jmx_eb:SnowfallDepth type="24時間最大降雪量(範囲の上端)" unit="cm"description="50センチ">50</jmx_eb:SnowfallDepth>
</Local>
</Base>
</SnowfallDepthForecastPart>

例		解説
<pre><jmx_eb:snowfalldepth condition="以上" description=" 1</pre></td><td>ュン</td><td>ある値以上と表現する場</td></tr><tr><td>チ以上" type="24時間最大降雪量" unit="cm"> </jmx_eb:snowfalldepth></pre>		合は、condition に" 以上 "
		と記載する。

2 「1時間最大雨量、3時間最大雨量、6時間最大降雪量、最大風速、波高の最大の予想」の詳細

タグ	内容	解説
TimeSeriesInfo	時系列情報	
TimeDefines	時系列の時刻定	予報の対象期間を示すとともに、対応する要素の timeld を記述する。
	義セット	
TimeDefine	個々の時刻定義	同一 TimeSeriesInfo 内にある要素の ID(refID)に対応する ID(timeId)を記述する。
DateTime	基点時刻	予報期間の始めの時刻を示す。"2008-01-10T06:00:00+09:00"のように日本標準時で記述する。
Duration	対象期間	予報期間の長さを示す。"PT6H","PT12H","PT18H","PT1D"のように記述する。
Name	予報時間の内容	予報の対象時間幅や対象日について、"21日06時から12時"、"22日00時から06時"
		のように記述する。
Item		1時間最大雨量、3時間最大雨量、6時間最大降雪量、最大風速、波高の最大予報と、予報区を記
		述する。府県予報区に含まれる発表予報区の数だけ繰り返す。
		2 - 1「1時間最大雨量、3時間最大雨量、6時間最大降雪量、最大風速、波高の最大の予想」
		の詳細を参照

2 - 1「1時間最大雨量、3時間最大雨量、6時間最大降雪量、最大風速、波高の最大の予想」の詳細

タグ	内容	解説
Item	予報の内容	
Kind	個々の予報の内容	予報を記述する。
Property	予報要素	予報要素を記述する。
Туре	気象要素名	気象要素名を記述する。 Type が " 1 時間最大雨量 " の場合、
		PrecipitationForecastPart に1時間最大雨量を記述する。
DetailForecast	詳細な予報	詳細な予報を記述する。
PrecipitationForecastPart	1 時間最大雨量	雨量を記述する。
		2 - 1 - 1 「1時間最大雨量」の詳細を参照。refID は、TimeDefines
		で定義した timeld に対応する。
Kind	個々の予報の内容	予報を記述する。
Property	予報要素	予報要素を記述する。
Туре	気象要素名	気象要素名を記述する。 Type が " 3 時間最大雨量 " の場合、
		PrecipitationForecastPart に3時間最大雨量を記述する。
DetailForecast	詳細な予報	詳細な予報を記述する。
PrecipitationForecastPart	3 時間最大雨量	雨量を記述する。
		2 - 1 - 2 「3時間最大雨量」の詳細を参照。refID は、TimeDefines
		で定義した timeld に対応する。
Kind	個々の予報の内容	予報を記述する。
Property	予報要素	予報要素を記述する。
Туре	気象要素名	気象要素名を記述する。 Type が " 6 時間最大降雪量 " の場合、
		SnowfallDepthForecastPart に 6 時間最大降雪量を記述する。
DetailForecast	詳細な予報	詳細な予報を記述する。
SnowfallDepthForecastPart	6 時間最大降雪量	降雪量を記述する。
		2 - 1 - 3 「6時間最大降雪量」の詳細を参照。refIDは、TimeDefines
		で定義した timeld に対応する。
Kind	個々の予報の内容	予報を記述する。
Property	予報要素	予報要素を記述する。

Туре	気象要素名	気象要素名を記述する。Type が"最大風速 " の場合、WindForecastPart に最
		大風速を記述する。
DetailForecast	詳細な予報	詳細な予報を記述する。
WindForecastPart	最大風速	最大風速を記述する。
		2 - 1 - 4 「最大風速」の詳細を参照。refID は、TimeDefines で定義
		した timeld に対応する。
Kind	個々の予報の内容	予報を記述する。
Property	予報要素	予報要素を記述する。
Туре	気象要素名	気象要素名を記述する。Type が"波 " の場合、WaveHeightForecastPart に波
		高の最大を記述する。
DetailForecast	詳細な予報	詳細な予報を記述する。
WaveHeightForecastPart	波高の最大	波高の最大を記述する。発表予報区で波浪警報等の運用を行なっていない場
		合は、Kind 以下を省略する。
		2 - 1 - 5 「波高の最大」の詳細を参照。refID は、TimeDefines で定
		義した timeld に対応する。
Area	対象地域	発表予報区を記述する。
Name	対象地域の名称	発表予報区の名称を、"東京地方""大阪府"などと記述する。
Code	対象地域のコード	発表予報区のコード番号を、"130010" "270000"などと記述する。

2 - 1 - 1 「1時間最大雨量」の詳細

例	解説
<pre><precipitationforecastpart refid="1"> <precipitationforecastpart refid="1"> <pre><pre><pre> <sentence> 3 0 ミリ</sentence></pre> </pre> <pre> <base/> <jmx_eb:precipitation description=" 3 0 ミリ</pre></th><th>対象地域全域の場合。
/ Sentence には対象地域
の1時間最大雨量の文字
列表現を記載する。</th></tr><tr><td>" type=" 1 時間最大雨量" unit="mm">30</jmx_eb:precipitation> </pre></pre></precipitationforecastpart><td>type は"1時間最大雨量"の固定。 unit は"mm"の固定。 description には雨量の</td></precipitationforecastpart></pre>	type は"1時間最大雨量"の固定。 unit は"mm"の固定。 description には雨量の

例	解説
<precipitationforecastpart refid="1"></precipitationforecastpart>	対象地域の一部を、分割し
<sentence> 3 0 ミリ 多摩西部では 5 0 ミリ</sentence>	て、記載する場合。
<base/>	
<jmx_eb:precipitation description=" 3 0 ミリ</td><td></td></tr><tr><td>" type=" 1 時間最大雨量" unit="mm">30</jmx_eb:precipitation>	
	分割した地域は、/
<subarea></subarea>	SubArea で記載する。
<areaname>多摩西部</areaname>	
<base/>	
<jmx_eb:precipitation description=" 5 0 ミリ </td><td></td></tr><tr><td>" type=" 1 時間最大雨量" unit="mm">50</jmx_eb:precipitation>	

例	解説
<pre><precipitationforecastpart refid="1"></precipitationforecastpart></pre>	対象領域を、平地・山地な
<sentence>平地30ミリ 山間部では50ミリ</sentence>	どで細分した場合
<base/>	
<local></local>	平地、山地などは、/ Local
<areaname>平地</areaname>	で記載する。
<jmx_eb:precipitation description=" 3 0 ミリ</td><td></td></tr><tr><td>" type=" 1 時間最大雨量" unit="mm">30</jmx_eb:precipitation>	
<local></local>	
<areaname>山間部</areaname>	

">50	

例		解説
<pre><jmx_eb:precipitation condition="以上" description="</pre></td><td>リ以上</td><td>ある値以上と表現する場</td></tr><tr><td>" type="1時間最大雨量" unit="mm"> </jmx_eb:precipitation></pre>		合は、condition に" 以上 "
		と記載する。

例	解説
<jmx_eb:precipitation condition="以下" description="××ミリ以下</td><td>ある値以下と表現する場</td></tr><tr><td>" type="1時間最大雨量" unit="mm">x x </jmx_eb:precipitation>	合は、condition に"以下"
	と記載する。

2-1-2 「3時間最大雨量」の詳細

例	解説
<precipitationforecastpart refid="1"> <precipitationforecastpart refid="1"> <sentence> 3 0 € U < / Sentence> <base/></sentence></precipitationforecastpart></precipitationforecastpart>	対象地域全域の場合。 / Sentence には対象地域 の3時間最大雨量の文字 列表現を記載する。
'	type は"3時間最大雨量"の固定。 unitは"mm"の固定。 descriptionには雨量の 文字列表現を記載する。

例	解説
<precipitationforecastpart refid="1"></precipitationforecastpart>	対象地域の一部を、分割し

<sentence>30ミリ 多摩西部</sentence>	部では	5 0	ミリ	<th>nte</th> <th>nce></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th>て、記載する場合。</th>	nte	nce>									て、記載する場合。
<base/>															
<pre><jmx_eb:precipitation pre="" type<=""></jmx_eb:precipitation></pre>	e=" 3	3 時	間	最	大	雨	量	"	unit="mm"	description="	3	0	Ξ	IJ	
">30	>														
															分割した地域は、/
<subarea></subarea>															SubArea で記載する。
<areaname>多摩西部<td>ne></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></areaname>	ne>														
<base/>															
<pre><jmx_eb:precipitation pre="" type<=""></jmx_eb:precipitation></pre>	e=" 3	3 時	閰	最	大	雨	量	"	unit="mm"	description="	5	0	Ξ	IJ	
">50	>														
<td>t></td> <td></td>	t>														

例	解説
<precipitationforecastpart refid="1"></precipitationforecastpart>	対象領域を、平地・山地な
<sentence>平地30ミリ 山間部では50ミリ</sentence>	どで細分した場合
<base/>	
<local></local>	平地、山地などは、/ Local
<areaname>平地</areaname>	で記載する。
<jmx_eb:precipitation description=" 3 0 ミリ</td><td></td></tr><tr><td>" type=" 3 時間最大雨量" unit="mm">30</jmx_eb:precipitation>	
<local></local>	
<areaname>山間部</areaname>	
<jmx_eb:precipitation description=" 5 0 ミリ</td><td></td></tr><tr><td>" type=" 3 時間最大雨量" unit="mm">50</jmx_eb:precipitation>	

例	解説
<jmx_eb:precipitation condition="以上" description=" ミリ以上</td><td>ある値以上と表現する場</td></tr><tr><td>" type="3時間最大雨量" unit="mm"> </jmx_eb:precipitation>	合は、condition に" 以上 "
	と記載する。

例	解説
<jmx_eb:precipitation condition="以下" description="××ミリ以下" type="3時間最大雨量" unit="mm"></jmx_eb:precipitation>	ある値以下と表現する場
x x	合は、condition に"以下"
	と記載する。

2 - 1 - 3 「6時間最大降雪量」の詳細

<snowfalldepthforecastpart refid="1">対象地域全域の場合。<sentence> 0 センチ</sentence>/ Sentence</snowfalldepthforecastpart>	例	解説
<pre><jmx_eb:snowfalldepth 1"="" description=" 0 センチ</td><td><pre><SnowfallDepthForecastPart refID=" type=" 6 時間最大降雪量" unit="cm"> <sentence> 0 センチ</sentence> <base/> <jmx_eb:snowfalldepth description=" 0 センチ" type=" 6 時間最大降雪量" unit="cm">0</jmx_eb:snowfalldepth> </jmx_eb:snowfalldepth></pre>	対象地域全域の場合。 / Sentence には対象地域の6時間最大降雪量の文字列表現を記載する。 type は"6時間最大降雪量"の固定。	

例	解説
<pre><snowfalldepthforecastpart refid="1"></snowfalldepthforecastpart></pre>	対象地域の一部を、分割し
<sentence> 1 センチ 多摩西部では 5 センチ</sentence>	て、記載する場合。
<base/>	
<jmx_eb:snowfalldepth description=" 1 センチ</td><td></td></tr><tr><td>" type=" 6 時間最大降雪量" unit="cm">1</jmx_eb:snowfalldepth>	
	分割した地域は、/

<subarea></subarea>	SubArea で記載する。
<areaname>多摩西部</areaname>	
<base/>	
<jmx_eb:snowfalldepth description=" 5 センチ</td><td></td></tr><tr><td>" type=" 6 時間最大降雪量" unit="cm">5</jmx_eb:snowfalldepth>	

例	解説
<snowfalldepthforecastpart refid="1"></snowfalldepthforecastpart>	対象領域を、平野部・山岳
<sentence>平野部 5 センチ 山岳部では 2 0 センチ</sentence>	部などで細分した場合
<base/>	
<local></local>	平野部、山岳部などは、/
<areaname>平野部</areaname>	Local で記載する。
<jmx_eb:snowfalldepth description=" 5 センチ</td><td></td></tr><tr><td>" type=" 6 時間最大降雪量" unit="cm">5</jmx_eb:snowfalldepth>	
<local></local>	
<areaname>山岳部</areaname>	
<jmx_eb:snowfalldepth description=" 2 0 センチ</td><td></td></tr><tr><td>" type=" 6 時間最大降雪量" unit="cm">20</jmx_eb:snowfalldepth>	

例	解説
<pre><jmx_eb:snowfalldepth condition="以上" description=" センチ</pre></td><td>ある値以上と表現する場</td></tr><tr><td>以上" type="6時間最大降雪量" unit="cm"> </jmx_eb:snowfalldepth></pre>	合は、condition に"以上"
	と記載する。

2 - 1 - 4 「最大風速」の詳細

例	解説
<pre><windforecastpart refid="1"> <sentence> 1 2 メートル</sentence> <base/> <jmx_eb:windspeed description="12メートル" type="最大風速" unit="m/s">12</jmx_eb:windspeed></windforecastpart></pre>	対象地域全域の場合。 / Sentence には対象地域 の最大風速の文字列表現 を記載する。
	type は"最大風速"の固定。 unit は"m/s"の固定。 description には最大風速の文字列表現を記載する。

例	解説
<pre><windforecastpart refid="1"></windforecastpart></pre>	対象地域の一部を、分割し
<sentence> 1 2 メートル 2 3 区東部では 1 5 メートル</sentence>	て、記載する場合。
<base/>	
<pre><jmx_eb:windspeed description="12メートル" type="最大風速" unit="m/s">12</jmx_eb:windspeed></pre>	
<subarea></subarea>	分割した地域は、/
<areaname> 2 3 区東部</areaname>	SubArea で記載する。
<base/>	
<jmx_eb:windspeed description="15メートル" type="最大風速" unit="m/s">15</jmx_eb:windspeed>	

例	解説
<windforecastpart refid="1"></windforecastpart>	対象領域を、陸上・海上な
<sentence>陸上12メートル 海上では15メートル</sentence>	どで細分した場合
<base/>	
<local></local>	陸上、海上などは、/ Local
<areaname>陸上</areaname>	で記載する。
<pre><jmx_eb:windspeed description="12メートル" type="最大風速" unit="m/s">12</jmx_eb:windspeed></pre>	
<local></local>	
<areaname>海上</areaname>	
<pre><jmx_eb:windspeed description="15メートル" type="最大風速" unit="m/s">15</jmx_eb:windspeed></pre>	

例	解説
<jmx_eb:windspeed description="10メートル</td><td>範囲は、type を " td="" type="最大風速(範囲の下端)" unit="m/s" 最大風<=""></jmx_eb:windspeed>	
">10	速 (範囲の下端)"、" 最大
<jmx_eb:windspeed description="15メートル</td><td>風速 (範囲の上端)" td="" type="最大風速(範囲の上端)" unit="m/s" とし<=""></jmx_eb:windspeed>	
">15	て示す。

例		解説
<pre><jmx_eb:windspeed condition="以上" description="</pre></td><td>メートル以上" type="最大風速" unit="m/s"></jmx_eb:windspeed></pre>	ある値以上と表現する場	
		合は、condition に"以上"
		と記載する。

例	解説
<jmx_eb:windspeed condition="以下" description="××メートル以下" type="最大風速" unit="m/s">××</jmx_eb:windspeed>	ある値以下と表現する場
	合は、condition に"以下"
	と記載する。

2 - 1 - 5 「波高の最大」の詳細

例	解説
<pre><waveheightforecastpart refid="1"> <sentence> 1 メートル</sentence> <base/> <jmx_eb:waveheight description="1メートル" type="波高" unit="m">1</jmx_eb:waveheight></waveheightforecastpart></pre>	対象地域全域の場合。 / Sentence には対象地域 の波高の最大の文字列表 現を記載する。
	type は"波高"の固定。 unit は"m"の固定。 description には波高の 最大の文字列表現を記載 する。

例	解説
<waveheightforecastpart refid="1"></waveheightforecastpart>	対象地域の一部を、分割し
<sentence> 3 メートル 三宅島では 5 メートル</sentence>	て、記載する場合。
<base/>	
<pre><jmx_eb:waveheight description="3メートル" type="波高" unit="m">3</jmx_eb:waveheight></pre>	
<subarea></subarea>	分割した地域は、/
<areaname>三宅島</areaname>	SubArea で記載する。
<base/>	
<pre><jmx_eb:waveheight description="5メートル" type="波高" unit="m">5</jmx_eb:waveheight></pre>	

例	解説
<pre><waveheightforecastpart refid="1"></waveheightforecastpart></pre>	対象領域を、複数の海域で
<sentence>玄界灘 2 . 5 メートル 沖ノ島周辺では 2 . 5 メートル</sentence>	細分した場合
<base/>	
<local></local>	各海域は、/ Local で記載
<areaname>玄界灘</areaname>	する。
<jmx_eb:waveheight description="2.5メートル" type="波高" unit="m">2.5</jmx_eb:waveheight>	
<local></local>	
<areaname>沖ノ島周辺</areaname>	
<jmx_eb:waveheight description="2.5メートル" type="波高" unit="m">2.5</jmx_eb:waveheight>	

例	解説
<jmx_eb:waveheight description="7メートル" type="波高(範囲の下端)" unit="m">7</jmx_eb:waveheight>	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
<jmx_eb:waveheight description="9メートル" type="波高(範囲の上端)" unit="m">9</jmx_eb:waveheight>	囲の下端)"、" 波高 (範囲
	の上端)"として示す。

例		解説
<pre><jmx_eb:waveheight condition="以上" description<="" pre="" type="波高" unit="m"></jmx_eb:waveheight></pre>	=" メートル以上"> ある値	以上と表現する場
	合は、c	ondition に" 以上 "
	と記載	する。

例	解説
<pre><jmx_eb:waveheight condition="以下" description="××メートル以下" type="波高" unit="m">××</jmx_eb:waveheight></pre>	ある値以下と表現する場
	合は、condition に"以下"
	と記載する。

例	解説
<jmx_eb:waveheight condition="予報無し" description="流氷におおわれている" type="波高"></jmx_eb:waveheight>	流氷に覆われ、波浪予報が
	出来ない場合は、
	condition に"予報無し"
	と記載する。

3 「警報級の可能性の予想」の詳細

タグ	内容	解説
TimeSeriesInfo	時系列情報	
TimeDefines	時系列の時刻定	予報の対象期間を示すとともに、対応する要素の timeld を記述する。
	義セット	
TimeDefine	個々の時刻定義	同一 TimeSeriesInfo 内にある要素の ID(refID)に対応する ID(timeId)を記述する。予報対象数
		と同数を繰り返して記述する。
DateTime	基点時刻	予報期間の始めの時刻を示す。 " 2008-01-10T00:00:00+09:00 " のように日本標準時で記述する。
Duration	対象期間	予報期間の長さを示す。"PT6H","PT12H","PT18H","PT1D"のように記述する。
Name	予報時間の内容	予報の対象時間幅や対象期間について、"21日昼過ぎから夕方"のように文字列で記述する。
Item		警報級の可能性の予報と、予報区を記述する。府県予報区に含まれる発表予報区の数だけ繰り返
		す。
		3 - 1「警報級の可能性」の詳細を参照

3 - 1「警報級の可能性」の詳細

タグ	内容	解説
Item	予報の内容	
Kind	個々の予報の内容	予報を記述する。
Property	予報要素	予報要素を記述する。
Туре	気象要素名	気象要素名を記述する。Type が"雨の警報級の可能性 " の場合、
		PossibilityRankOfWarningPart に雨の警報級の可能性を記述する。
PossibilityRankOfWarningPart	警報級の可能性	「雨の警報級の可能性」の階級値(3-1-6)を記述する。
		3 - 1 - 1 「雨の警報級の可能性」の詳細を参照。refID は、
		TimeDefines で定義した timeId に対応する。
Text		雨、雪、風(風雪)若しくは波の警報級の可能性が[高][中]のとき又
		は condition が " 値なし " のとき、警報級の可能性及び対象期間の概要を
		文字列で記述する。記述する内容が無い場合には、タグ自体出現しない。
Kind	個々の予報の内容	予報を記述する。
Property	予報要素	予報要素を記述する。
Туре	気象要素名	気象要素名を記述する。Type が"雪の警報級の可能性"の場合、
		PossibilityRankOfWarningPart に雪の警報級の可能性を記述する。
PossibilityRankOfWarningPart	警報級の可能性	「雪の警報級の可能性」の階級値(3-1-6)を記述する。
		3 - 1 - 2 「雪の警報級の可能性」の詳細を参照。refID は、
		TimeDefines で定義した timeId に対応する。
Text		雨、雪、風(風雪)若しくは波の警報級の可能性が[高][中]のとき又
		は condition が " 値なし " のとき、警報級の可能性及び対象期間の概要を
		文字列で記述する。記述する内容が無い場合には、タグ自体出現しない。
Kind	個々の予報の内容	予報を記述する。
Property	予報要素	予報要素を記述する。
Туре	気象要素名	気象要素名を記述する。Type が"風(風雪)の警報級の可能性 " の場合、
		PossibilityRankOfWarningPart に風(風雪)の警報級の可能性を記述す
		る。
PossibilityRankOfWarningPart	警報級の可能性	「風(風雪)の警報級の可能性」の階級値(3-1-6)を記述する。
		3 - 1 - 3 「風(風雪)の警報級の可能性」の詳細を参照。refIDは、

「警報級の可能性(明日まで)」の解説-25

		TimeDefines で定義した timeId に対応する。
Text		雨、雪、風(風雪)若しくは波の警報級の可能性が[高][中]のとき又
		は condition が " 値なし " のとき、警報級の可能性及び対象期間の概要を
		文字列で記述する。記述する内容が無い場合には、タグ自体出現しない。
Kind	個々の予報の内容	予報を記述する。
Property	予報要素	予報要素を記述する。
Туре	気象要素名	気象要素名を記述する。Type が"波の警報級の可能性"の場合、
		PossibilityRankOfWarningPart に波の警報級の可能性を記述する。
PossibilityRankOfWarningPart	警報級の可能性	「波の警報級の可能性」の階級値(3-1-6)を記述する。 発表予
		報区で波浪警報等の運用を行なっていない場合は、Kind 以下を省略する。
		3 - 1 - 4 「波の警報級の可能性」の詳細を参照。refID は、
		TimeDefines で定義した timeId に対応する。
Text		雨、雪、風(風雪)若しくは波の警報級の可能性が[高][中]のとき又
		は condition が "値なし"のとき、警報級の可能性及び対象期間の概要を
		文字列で記述する。記述する内容が無い場合には、タグ自体出現しない。
Kind	個々の予報の内容	予報を記述する。
Property	予報要素	予報要素を記述する。
Туре	気象要素名	気象要素名を記述する。Type が"潮位の警報級の可能性 " の場合、
		PossibilityRankOfWarningPart に潮位の警報級の可能性を記述する。
PossibilityRankOfWarningPart	警報級の可能性	「潮位の警報級の可能性」の階級値(3-1-6)を記述する。発表予
		報区で高潮警報等の運用を行なっていない場合は、Kind 以下を省略する。
		3 - 1 - 5 「潮位の警報級の可能性」の詳細を参照。 refID は、
		TimeDefines で定義した timeId に対応する。
Text		潮位の警報級の可能性は当面運用しないため、タグ自体出現しない。
Area	対象地域	発表予報区を記述する。
Name	対象地域の名称	発表予報区の名称を、"東京地方""大阪府"などと記述する。
Code	対象地域のコード	発表予報区のコード番号を、"130010" "270000"などと記述する。

3 - 1 - 1 「雨の警報級の可能性」の詳細

		例												解説
<pre><possibilityrankofwarningpart> <jmx_eb:possibilityrankofwarning< pre=""></jmx_eb:possibilityrankofwarning<></possibilityrankofwarningpart></pre>	refID="1"	type="	雨	の	警	報	級	の	可	能	性	">	中	type には"雨の警報級の 可能性"と記載する。
<text> では、 日までの期間内に暴風(暴風雪) 波浪警報を発表する事</text>	refID="2" 、大雨警報を		5可能					0				"> 間内は		警報級の可能性(3 - 1 - 6)は「高、中、なし」などの文字列で記載する。それ以外の場合は空タグとし、conditionに"値なし"と記載する。*注

3 - 1 - 2 「雪の警報級の可能性」の詳細

例	解説
<possibilityrankofwarningpart></possibilityrankofwarningpart>	type には"雪の警報級の
<jmx_eb:possibilityrankofwarning condition="値なし" refid="1" type="雪の警報級の可能性"></jmx_eb:possibilityrankofwarning>	可能性 " と記載する。
<jmx_eb:possibilityrankofwarning refid="2" type=" 雪 の 警 報 級 の 可 能 性 "> 高</jmx_eb:possibilityrankofwarning>	
	警報級の可能性(3 - 1
	- 6) は「高、中、なし」
<text> では、 日までの期間内に、大雪警報を発表する可能性が高い。また、 日までの期間内に、</text>	などの文字列で記載する。
暴風(暴風雪) 波浪警報を発表する可能性がある。	それ以外の場合は空タグ
	とし、condition に " 値な
	し " と記載する。*注

3-1-3 「風(風雪)の警報級の可能性」の詳細

例	解説
<possibilityrankofwarningpart></possibilityrankofwarningpart>	type には"風(風雪)の
<pre><jmx_eb:possibilityrankofwarning condition="値なし" refid="1" type="風(風雪)の警報級の可能性"></jmx_eb:possibilityrankofwarning></pre>	警報級の可能性 "と記載す
<jmx_eb:possibilityrankofwarning refid="2" type=" 風 (風 雪) の警報級の可能性"> 高</jmx_eb:possibilityrankofwarning>	る。

3 - 1 - 4 「波の警報級の可能性」の詳細

例	解説
<possibilityrankofwarningpart></possibilityrankofwarningpart>	type には"波の警報級の
<pre><jmx_eb:possibilityrankofwarning condition="値なし" refid="1" type="波の警報級の可能性"></jmx_eb:possibilityrankofwarning></pre>	可能性 " と記載する。
<jmx_eb:possibilityrankofwarning refid="2" type=" 波 の 警 報 級 の 可 能 性 "> 高</jmx_eb:possibilityrankofwarning>	
	警報級の可能性(3 - 1
	- 6)は「高、中、なし」
<text> では、 日までの期間内に、波浪警報を発表する可能性が高い。また、 日までの期間内に、</text>	などの文字列で記載する。
暴風(暴風雪)警報を発表する可能性がある。	それ以外の場合は空タグ
	とし、condition に "値な
	し " と記載する。*注

3-1-5 「潮位の警報級の可能性」の詳細

例	解説
<possibilityrankofwarningpart> <jmx_eb:possibilityrankofwarning refid="1" type=" 潮 位 の 警 報 級 の 可 能 性 "> 高</jmx_eb:possibilityrankofwarning></possibilityrankofwarningpart>	type には"潮位の警報級の可能性"と記載する。
constitution constitut	
<pre><jmx_eb:possibilityrankofwarning condition="値なし" refid="2" type="潮位の警報級の可能性"></jmx_eb:possibilityrankofwarning></pre>	警報級の可能性(3-1
	- 6)は「高、中、なし」
<text> では、 日明け方までの期間内に、高潮警報を発表する可能性が高い。</text>	などの文字列で記載する。
	それ以外の場合は空タグ
	とし、condition に " 値な
	し " と記載する。*注
<jmx_eb:possibilityrankofwarning condition="提供なし" refid="1" type="潮位の警報級の可能性"></jmx_eb:possibilityrankofwarning>	なお、潮位の警報級の可能

性は当面運用しないため、 condition に"提供なし" と記載する。

3-1-6 「警報級の可能性」の階級値

階級値	解説
高	警報級の現象が発生する可能性が高いことを示す。
中	警報級の現象が発生する可能性があることを示す。
なし	季節的に現象が発生しないことを示す。

^{*}注:警報級の可能性の「高」「中」等の表現については、暫定的なもので、今後変更する可能性もある。